

平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成22年8月3日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 6471 URL <http://www.jp.nsk.com/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 大塚 紀男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務財務本部長 (氏名) 斉藤 佳男 (TEL) 03-3779-7111  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	173,979	50.2	10,332	—	9,011	—	5,117	—
22年3月期第1四半期	115,804	△39.5	△4,517	—	△8,114	—	△5,346	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	9.47	9.46
22年3月期第1四半期	△9.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	772,671	257,332	31.2	445.25
22年3月期	789,624	264,688	31.4	458.65

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 240,700百万円 22年3月期 247,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	330,000	28.0	16,500	—	14,000	—	8,500	—	15.72
通 期	665,000	13.2	38,000	236.1	33,000	334.3	21,000	340.7	38.85

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。)

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無  
新規 — 社、除外 — 社

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期1Q	551,268,104株	22年3月期	551,268,104株
23年3月期1Q	10,671,611株	22年3月期	10,682,916株
23年3月期1Q	540,590,929株	22年3月期1Q	540,590,282株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書.....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) セグメント情報.....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	11
4. 補足情報.....	12
平成23年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料.....	12

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のグローバル経済は、中国やアセアンを中心とする新興国の堅調な経済成長に牽引され、全体的に緩やかな景気の回復となりました。しかしながらギリシャの財政危機を発端にした金融不安から実体経済への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業領域におきましては、前年同期に比べると自動車向けは、各国の景気回復による自動車販売台数の増加や販売優遇策に支えられ、需要の回復がみられました。地域別にみると、日本では景気回復とエコカー減税や買換え補助金などの効果、米州では大手自動車メーカーの販売の回復、欧州では景気回復と販売優遇策効果、アジアでは中国・インドの自動車市場拡大がみられ、各地域において需要が堅調に推移しました。また、産業機械向けは、景気回復により産業機械軸受及び精密機器関連製品ともに全般的な需要増となりました。地域別にみると、日本では建設機械や工作機械、半導体製造装置の増加、米州及び欧州では景気回復とアフターマーケット向け拡販効果、アジアでは中国のインフラ関連、アセアンの情報機器、韓国の半導体製造装置の増加がみられ、各地域とも需要の増加となりました。

第1四半期連結累計期間の売上高は1,739億79百万円と前年同期に比べ50.2%の増収となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はありましたが、売上増や生産の拡大による操業度効果、生産性の改善、外部調達コストの削減などにより103億32百万円（前年同期は45億17百万円の営業損失）となりました。経常利益は90億11百万円（前年同期は81億14百万円の経常損失）となりました。税金費用、少数株主利益を控除した結果、四半期純利益は51億17百万円（前年同期は53億46百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①産業機械事業

産業機械軸受の売上高は、景気回復の効果もあり、前年同期に比べて一般産業向けや電機向け、アフターマーケット向けが増加しました。地域別にみても、欧州の風力発電向け販売に停滞感はあるものの、その他については、各地域における需要が堅調に推移したことにより、大きく増加となりました。

精密機器関連製品の売上高は、半導体製造装置向け需要が回復したことや中国の経済成長を受けた工作機械需要が堅調に推移したことにより、各地域とも大きく増加となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は618億13百万円（前年同期比+49.6%）となりました。営業利益は、円高による輸出採算の悪化はあるものの、大幅な物量の増加により37億70百万円（前年同期は28億61百万円の営業損失）となりました。

#### ②自動車事業

自動車軸受及び自動車部品の売上高は、中国を始めとする新興国での自動車市場拡大による需要の増加、各国の景気回復及び販売優遇策の効果などにより、ハブユニット軸受や電動パワーステアリングの需要が堅調に推移したことから、前年同期に比べて各地域とも大きく増加となりました。

この結果、自動車事業の売上高は1,056億36百万円（前年同期比+49.3%）となりました。営業利益は、原材料価格の上昇などのコストアップ要因はあるものの、大幅な物量の増加により72億81百万円（前年同期は30百万円の営業損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産、負債)

資産合計は7,726億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて169億53百万円減少しました。主な増加は、現金及び預金76億12百万円であり、主な減少は、有価証券54億96百万円、新規投資を減価償却費の範囲内にとどめたことによる有形固定資産76億89百万円、株式市場の下落などに伴う投資有価証券69億76百万円によるものであります。

負債合計は5,153億39百万円となり、前連結会計年度末に比べて95億96百万円減少しました。主な増加は、支払手形及び買掛金59億63百万円、主な減少は、社債100億円、短期借入金20億62百万円によるものであります。

## (純資産)

純資産合計は2,573億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて73億56百万円減少しました。主な増加は、四半期純利益51億17百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定78億13百万円、株式市場の下落などに伴うその他有価証券評価差額金45億51百万円によるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況)

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益90億11百万円、減価償却費84億86百万円、仕入債務の増加71億75百万円などによる収入がありましたが、売上債権の増加42億79百万円、たな卸資産の増加35億86百万円などの支出もあり、前年同期比で214億24百万円増加し、261億19百万円の収入となりました。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得61億37百万円などにより、前年同期比で1億93百万円支出が増加し、63億67百万円の支出となりました。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還100億円、短期借入金の返済30億89百万円、配当金の支払20億72百万円などにより、前年同期比で131億18百万円支出が増加し、154億4百万円の支出となりました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は1,258億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億54百万円の増加となりました。また、前年同期比で28億93百万円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期決算短信発表時(平成22年5月11日)に公表いたしました平成23年3月期連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)につきましては、変更ありません。

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	86,034	78,421
受取手形及び売掛金	133,717	134,409
有価証券	43,942	49,438
製品	56,172	59,356
仕掛品	37,419	35,341
原材料及び貯蔵品	11,159	10,831
その他	42,562	44,606
貸倒引当金	△1,065	△1,237
流動資産合計	409,943	411,167
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	67,506	70,356
機械装置及び運搬具(純額)	108,636	114,460
その他(純額)	53,917	52,933
有形固定資産合計	230,060	237,750
無形固定資産	10,547	10,594
投資その他の資産		
投資有価証券	68,857	75,833
前払年金費用	43,861	44,247
その他	9,892	10,619
貸倒引当金	△491	△589
投資その他の資産合計	122,119	130,111
固定資産合計	362,727	378,456
資産合計	772,671	789,624
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	120,516	114,552
短期借入金	69,305	71,367
1年内償還予定の社債	15,300	25,000
未払法人税等	4,406	4,347
その他	46,350	42,439
流動負債合計	255,877	257,706
固定負債		
社債	95,000	95,300
長期借入金	109,585	113,270
退職給付引当金	21,955	22,948
役員退職慰労引当金	1,445	1,541
環境対策引当金	163	167

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
その他	31,311	34,001
固定負債合計	259,461	267,229
負債合計	515,339	524,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	78,334	78,330
利益剰余金	140,020	134,902
自己株式	△4,158	△4,160
株主資本合計	281,372	276,248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,149	13,701
為替換算調整勘定	△49,821	△42,007
評価・換算差額等合計	△40,671	△28,306
新株予約権	458	423
少数株主持分	16,173	16,323
純資産合計	257,332	264,688
負債純資産合計	772,671	789,624

(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	115,804	173,979
売上原価	98,436	138,064
売上総利益	17,368	35,914
販売費及び一般管理費	21,885	25,582
営業利益又は営業損失(△)	△4,517	10,332
営業外収益		
受取利息	202	189
受取配当金	624	389
持分法による投資利益	487	1,003
その他	1,295	530
営業外収益合計	2,610	2,113
営業外費用		
支払利息	1,598	1,154
為替差損	—	1,138
製品補償費	3,394	—
その他	1,214	1,141
営業外費用合計	6,207	3,434
経常利益又は経常損失(△)	△8,114	9,011
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,114	9,011
法人税等	△2,791	3,576
少数株主損益調整前四半期純利益	—	5,435
少数株主利益	23	317
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,346	5,117

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,114	9,011
減価償却費	8,912	8,486
のれん償却額	171	176
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△475	△158
退職給付引当金及び前払年金費用の増減額	236	665
受取利息及び受取配当金	△826	△579
支払利息	1,598	1,154
持分法による投資損益(△は益)	△487	△1,003
売上債権の増減額(△は増加)	△1,414	△4,279
たな卸資産の増減額(△は増加)	△760	△3,586
仕入債務の増減額(△は減少)	△830	7,175
その他	7,333	12,154
小計	5,342	29,217
利息及び配当金の受取額	1,353	811
利息の支払額	△1,434	△729
法人税等の支払額	△566	△3,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,695	26,119
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	△159
有価証券の取得による支出	—	△0
有価証券の売却による収入	17	—
有形固定資産の取得による支出	△5,638	△6,137
有形固定資産の売却による収入	43	60
投資有価証券の取得による支出	△148	△9
投資有価証券の売却による収入	5	500
貸付けによる支出	△14	△9
貸付金の回収による収入	24	22
その他	△464	△634
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,173	△6,367
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△418	△3,089
長期借入れによる収入	639	704
長期借入金の返済による支出	△459	△739
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の取得による支出	△5	△4
配当金の支払額	△2,038	△2,072
少数株主への配当金の支払額	△116	△231
その他	111	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,286	△15,404

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,341	△1,892
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,423	2,454
現金及び現金同等物の期首残高	124,944	123,437
連結子会社の決算期変更による増加高	477	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	122,998	125,891

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	産業機械 軸受 (百万円)	自動車 関連製品 (百万円)	精密機器 関連製品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	35,067	70,753	6,262	3,721	115,804	—	115,804
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	3,279	3,279	(3,279)	—
計	35,067	70,753	6,262	7,000	119,084	(3,279)	115,804
営業損失(△)	△1,045	△30	△1,816	△649	△3,541	(976)	△4,517

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に顧客産業別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしております。

「産業機械事業」は一般産業向けの軸受、ボールねじ、リニアガイド及び液晶パネル用露光装置等を製造・販売しております。「自動車事業」は、自動車及び自動車部品メーカー向けの軸受、ステアリング及び自動変速機(AT)用部品等を製造・販売しております。

## 2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	61,813	105,636	167,449	6,529	173,979	—	173,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	6,293	6,293	(6,293)	—
計	61,813	105,636	167,449	12,823	180,273	(6,293)	173,979
セグメント利益(営業利益)	3,770	7,281	11,052	1,192	12,245	(1,912)	10,332

(注) 「その他」には鋼球の製造・販売事業、機械設備製造事業等を含んでおります。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 平成23年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

## 1. 決算概要(連結)

(単位:百万円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
売上高	115,804	142,066	155,730	173,972	587,572	173,979	150.2%
営業利益	△ 4,517	606	5,412	9,804	11,305	10,332	—
経常利益	△ 8,114	△ 601	5,248	11,065	7,598	9,011	—
税引前四半期(当期)純利益	△ 8,114	△ 1,721	5,088	11,082	6,335	9,011	—
四半期(当期)純利益	△ 5,346	△ 547	3,343	7,315	4,765	5,117	—
一株当たり四半期(当期)純利益(円)	△ 9.89	△ 1.01	6.19	13.53	8.82	9.47	—
連結子会社数(社)	89	90	90	91		91	—
国内	23	23	23	23		23	—
海外	66	67	67	68		68	—
期末従業員数(人)	23,823	24,253	24,373	24,633		25,181	—
国内	11,491	11,597	11,518	11,429		11,544	—
海外	12,332	12,656	12,855	13,204		13,637	—

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成23年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
売上高	330,000	128.0%	335,000	101.6%	665,000	113.2%
営業利益	16,500	—	21,500	141.3%	38,000	336.1%
経常利益	14,000	—	19,000	116.5%	33,000	434.3%
当期純利益	8,500	—	12,500	117.3%	21,000	440.7%

平成22年3月期決算短信発表時(平成22年5月11日)に公表いたしました平成23年3月期連結業績予想(第2四半期連結累計期間・通期)につきましては、変更ありません。

## 2. セグメント売上高

(単位:百万円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
報告セグメント							
産業機械事業	41,329	48,471	50,303	61,860	201,963	61,813	149.6%
自動車事業	70,753	89,005	100,269	106,436	366,463	105,636	149.3%
計	112,082	137,476	150,572	168,296	568,426	167,449	149.4%
その他	7,000	7,916	9,363	10,619	34,898	12,823	183.2%
調整額(消去)	△ 3,279	△ 3,327	△ 4,205	△ 4,942	△ 15,753	△ 6,293	—
合計	115,804	142,066	155,730	173,972	587,572	173,979	150.2%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成23年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント						
産業機械事業	118,500	132.0%	122,000	108.8%	240,500	119.1%
自動車事業	200,500	125.5%	203,000	98.2%	403,500	110.1%
計	319,000	127.8%	325,000	101.9%	644,000	113.3%
その他	19,000	127.4%	19,500	97.6%	38,500	110.3%
調整額(消去)	△ 8,000	—	△ 9,500	—	△ 17,500	—
合計	330,000	128.0%	335,000	101.6%	665,000	113.2%

## 3. セグメント利益(営業利益)

(単位:百万円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
報告セグメント							
産業機械事業	△ 2,861	△ 1,277	△ 44	2,522	△ 1,660	3,770	—
自動車事業	△ 30	3,771	6,742	7,798	18,281	7,281	—
計	△ 2,891	2,494	6,698	10,320	16,621	11,052	—
その他	△ 649	△ 290	△ 45	813	△ 171	1,192	—
調整額(消去)	△ 976	△ 1,596	△ 1,240	△ 1,332	△ 5,144	△ 1,912	—
合計	△ 4,517	606	5,412	9,804	11,305	10,332	—

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成23年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
報告セグメント						
産業機械事業	5,500	—	9,500	383.4%	15,000	—
自動車事業	13,000	347.5%	14,000	96.3%	27,000	147.7%
計	18,500	—	23,500	138.1%	42,000	252.7%
その他	1,000	—	1,000	130.2%	2,000	—
調整額(消去)	△ 3,000	—	△ 3,000	—	△ 6,000	—
合計	16,500	—	21,500	141.3%	38,000	336.1%

## 4. 設備投資、減価償却費

(単位:百万円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
設備投資	4,368	5,319	5,257	6,874	21,818	6,320	144.7%
減価償却費	8,928	9,257	9,337	9,627	37,149	8,486	95.0%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成23年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
設備投資					35,000	160.4%
減価償却費					35,000	94.2%

(注1)設備投資額の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみへの投資額。

(注2)減価償却費の平成23年3月期予想は、有形固定資産のみの減価償却費。

## 5. 研究開発費

(単位:百万円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	対前年同期比
研究開発費	2,134	2,194	2,147	2,319	8,794	2,225	104.3%

## &lt;予想&gt;

(単位:百万円)	平成23年3月期					
	前半予想	対前年同期比	後半予想	対前年同期比	通期予想	対前期比
研究開発費					9,000	102.3%

## 6. 為替換算レート

(単位:円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期想定
期中平均レート							
US \$	97.13	93.78	89.81	90.61	92.83	92.05	90.00
ユーロ	132.51	133.61	132.55	124.89	130.89	117.68	125.00

(単位:円)	平成22年3月期					平成23年3月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期想定
期末レート							
US \$	96.01	90.21	92.10	93.04	93.04	88.48	90.00
ユーロ	135.53	131.72	132.00	124.92	124.92	107.81	125.00

以上